

(For JSPS Fellow)

Form B-5

Date (日付)

2/3/2017 (Date/Month/Year: 日/月/年)

Activity Report -Science Dialogue Program-
(サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書)

- Fellow's name (講師氏名): 孫 ユリ (ID No. PU15909)

- Participating school (学校名): 山梨県立日川高等学校

- Date (実施日時): 23/2/2017 (Date/Month/Year: 日/月/年)

- Lecture title (講演題目): Regulatory Mechanism of Reproduction by Gonadotropin-Inhibitory Hormone, GnIH

- Name and title of your company (同行者 職・氏名)

- Lecture format (講演形式):

◆Lecture time (講演時間) 60 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 30 min (分)

◆Lecture style (ex.: used projector, conducted experiments)

(講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など))

プロジェクター使用による講演

- Lecture summary (講演概要): Please summary your lecture 200-500 words.

1. 母国である韓国の紹介

2. 日本における研究者としての活動について: 今回の講演では、生殖を制御する脳ホルモンについて、そのホルモンの発見に至るまでの背景や作用機構など、私たちの生殖機能はどのような仕組みで制御されているのか、その全般的な説明を行いました。さらに、新たに発見された脳ホルモンが生殖に及ぼす影響を検証するために、実際行った実験の内容を紹介しました。

- Overall advice or comments to future participants in the program (今後の講師へのアドバイス):

今回私は、私が日本で行った研究内容を紹介する、自然科学分野に興味を持ってほしい、といった目的でこのプログラムに参加しました。SSH の学生さんはとても優秀な人材で、講演内容について色々な質問をしてくれて、私にとってもすごく良い経験になりました。ただ、英語だけの説明だと少し難しいところがあると思いますので、日本語の資料か発表スライドを何枚か用意した方がいいかと思います。

- Other noteworthy information (その他特筆すべき事項):

- Impressions and opinions from a company (同行者の方から、本事業に対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。)